

ソーシャルワイヤー株式会社

2019年3月期決算説明資料

2019年4月26日

<本資料の取扱いについて>

本資料に記載されている契約や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

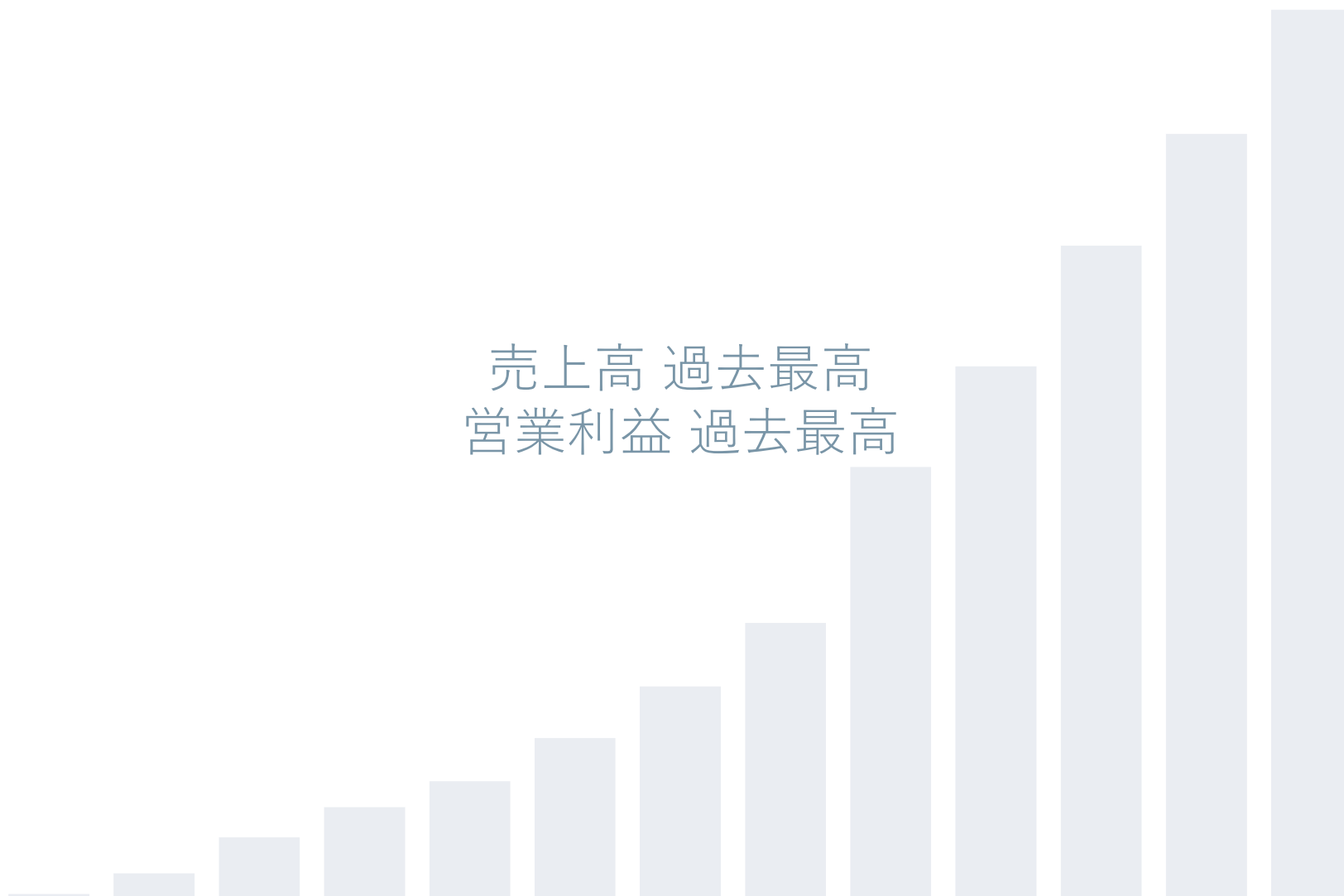
本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

IRに関するお問い合わせ <https://www.socialwire.net/contact>

株主・投資家の皆様へのメッセージ <https://www.socialwire.net/ir/messagelist>



売上高 過去最高
営業利益 過去最高



連結業績ハイライト

セグメント業績

連結財務諸表

主な投資活動と振り返り

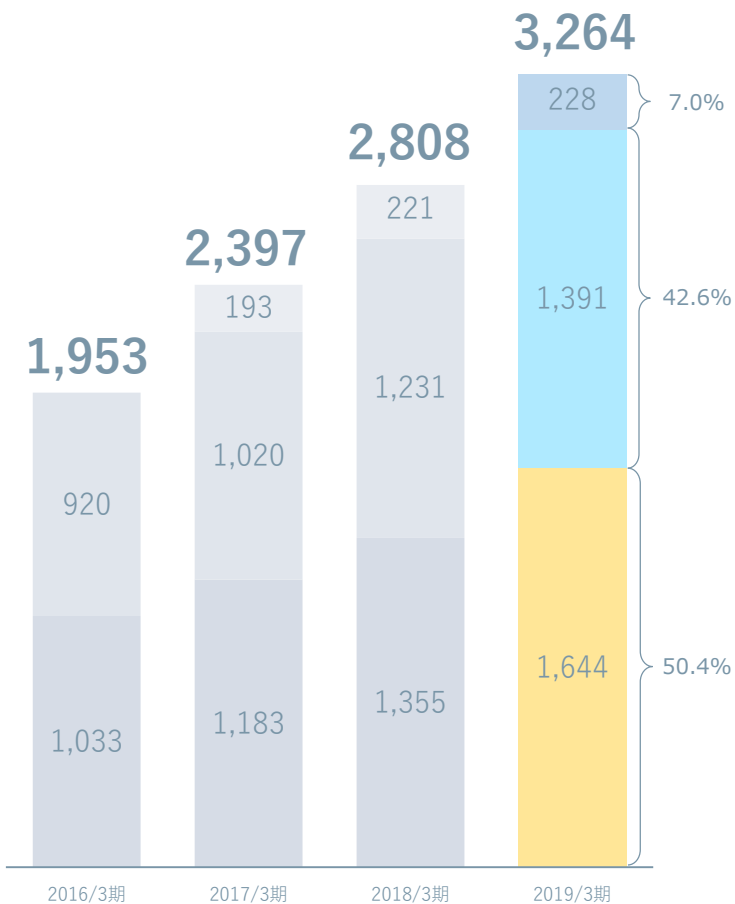
FY19 方針/業績予想

全体	連結業績	<p>売上高 3,264百万円 (前期比 116.2%) 営業利益 405百万円 (前期比 114.8%) 経常利益 396百万円 (前期比 114.8%) 当期純利益 240百万円 (前期比 94.7%)</p>
注力事業	ニュースワイヤー事業	<p>売上高 1,644百万円 (前期比 121.3%) プレスリリース配信数 19,221件 (前期比 102.4%) プレスリリース受注残数 9,077件 (前期末比 97.9%) クリップング案件数 12,022件 (前期比 106.3%)</p>
	インキュベーション事業	<p>売上高 1,391百万円 (前期比 112.9%) 稼働席累計 (国内) 14,669席 (前期比 115.3%) 稼働席累計 (海外) 10,361席 (前期比 98.7%)</p>

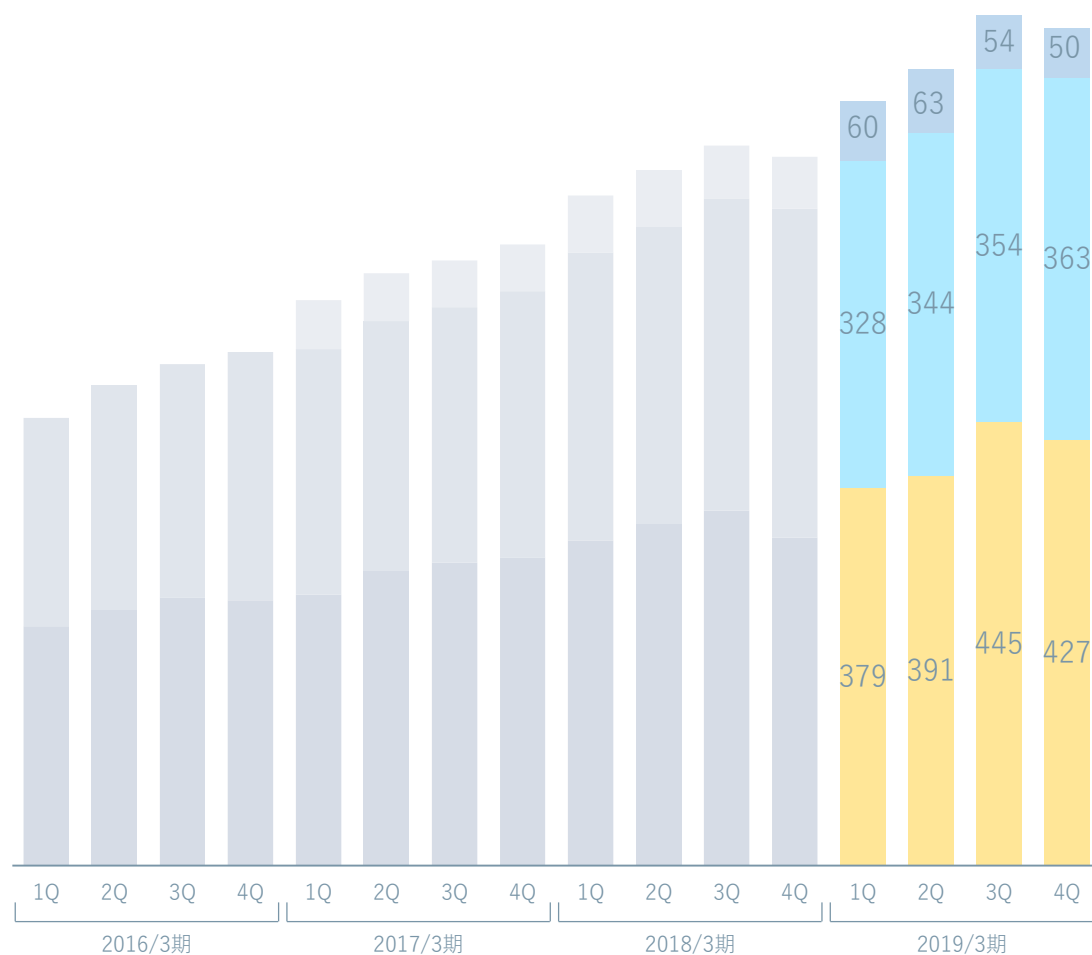
※株式会社Find Modelについては1Qより連結範囲に含めております。セグメントはニュースワイヤー事業です。なお、同社買収に係る経費は営業外費用に計上しております。
 ※海外事業貸付金の一部を貸倒引当金として特別損失 (△22百万円) にて計上しております。
 ※クリッピング案件数は2018年1月からカウント方法が変更となり、過去に遡って案件数を修正し、対比させております。

■ ニュースワイヤー事業 ■ インキュベーション事業 ■ その他 (単位:百万円)

通期年度推移



四半期推移

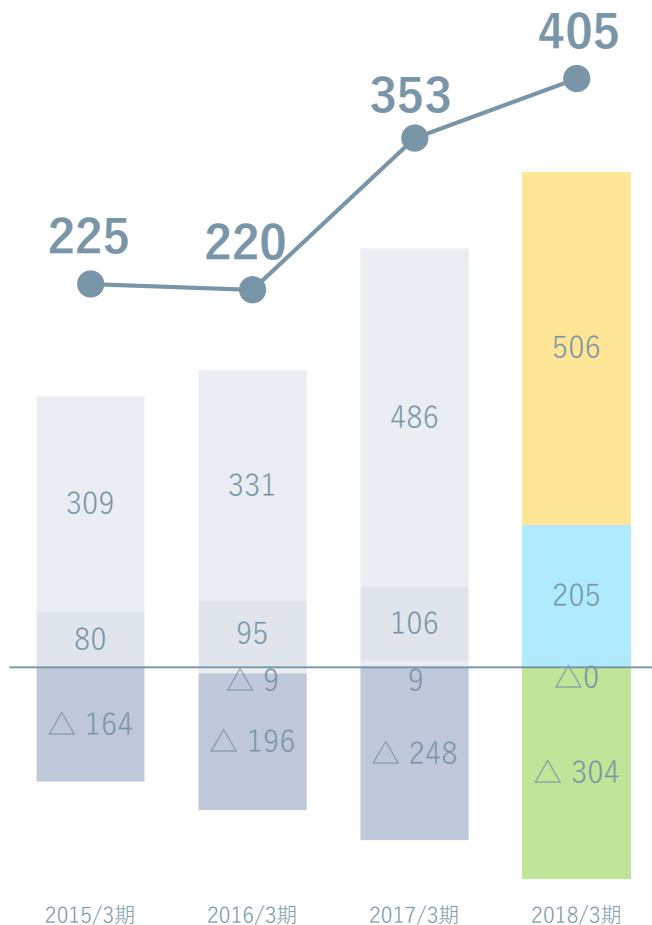


売上高過去最高 (前期比116.2%)

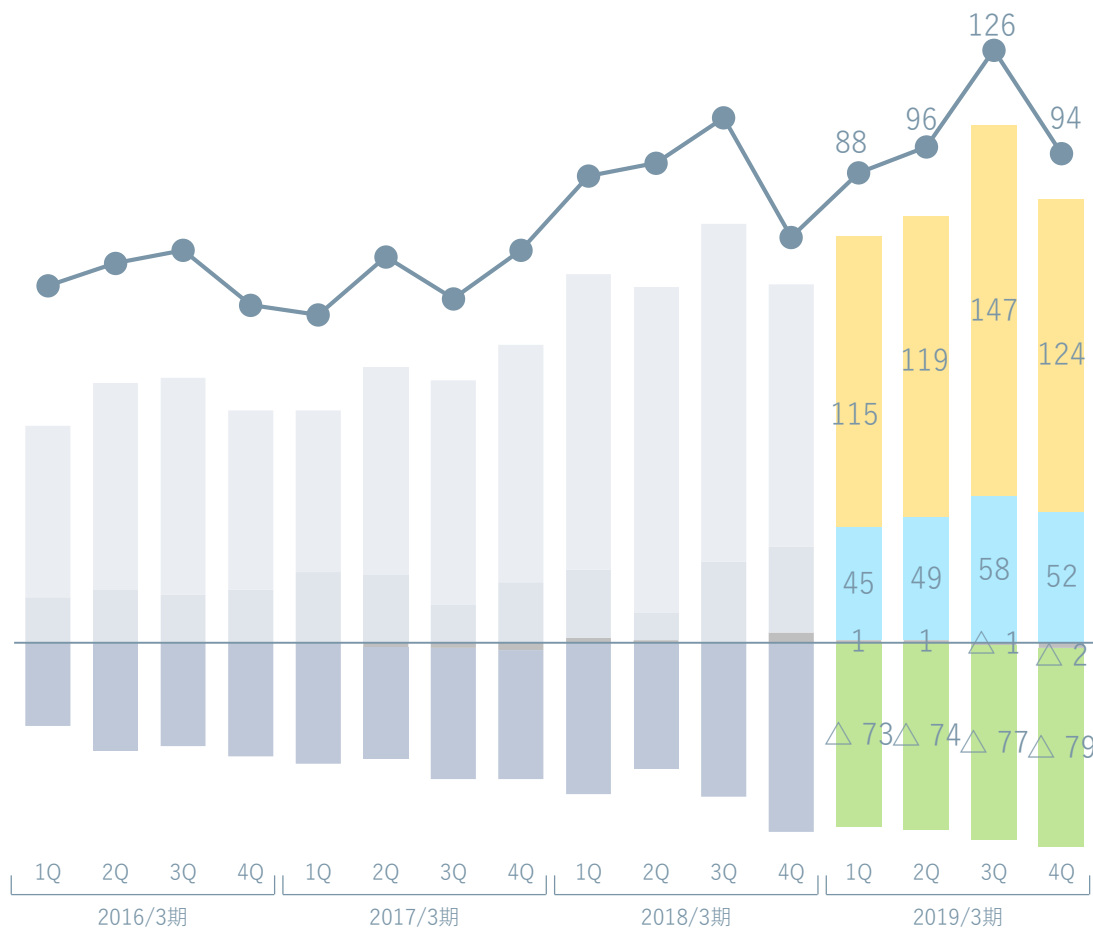
連結営業利益

■ ニュースワイヤー事業 ■ インキュベーション事業 ■ その他 ■ 全社費用 ● 営業利益 (単位: 百万円)

通期年度推移



四半期推移



営業利益過去最高 (前期比114.8%)

	期初業績予想	実績	
	通期 (百万円)	通期 (百万円)	業績予想比
売上高	3,090	3,264	105.6%
営業利益	400	405	101.4%
経常利益	380	396	104.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	270	240	89.1%

連結業績ハイライト

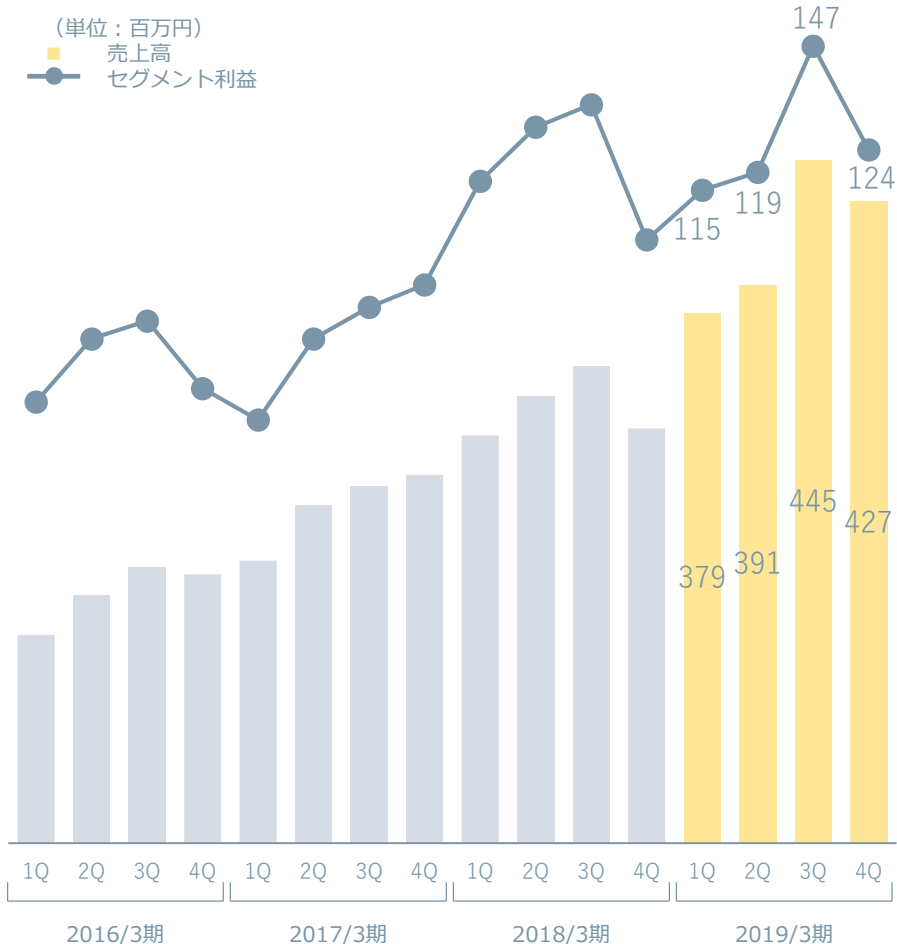
セグメント業績

連結財務諸表

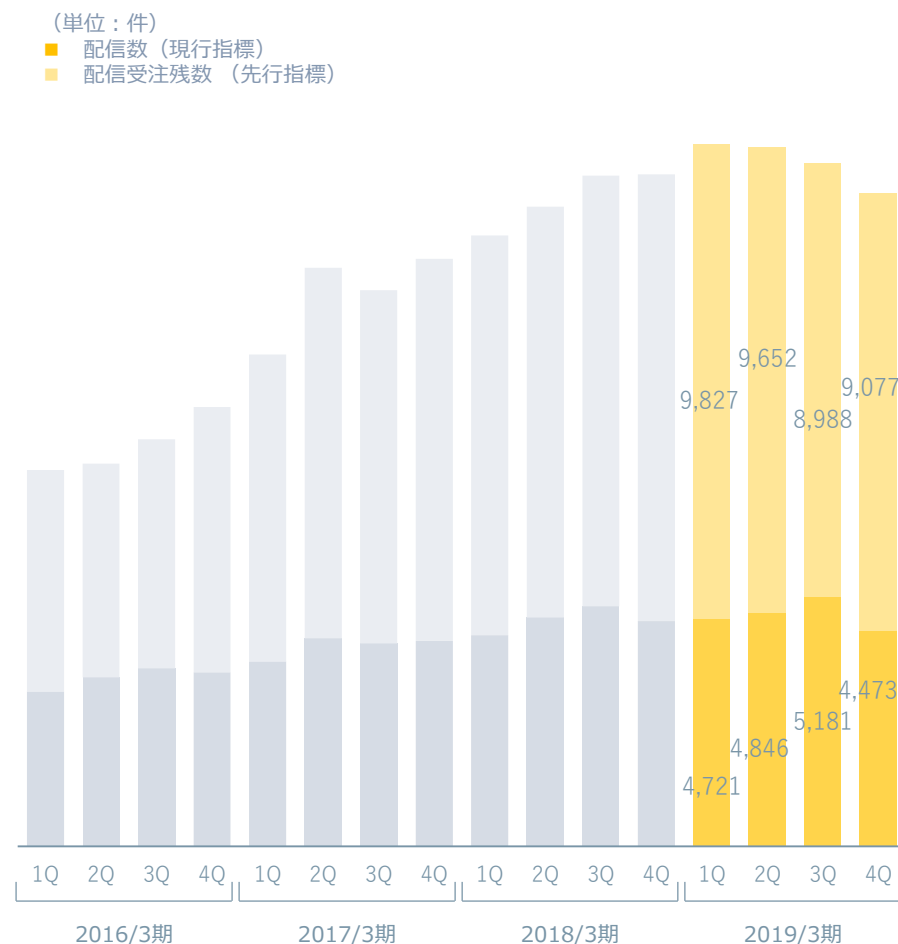
主な投資活動と振り返り

FY19 方針/業績予想

売上高/セグメント利益



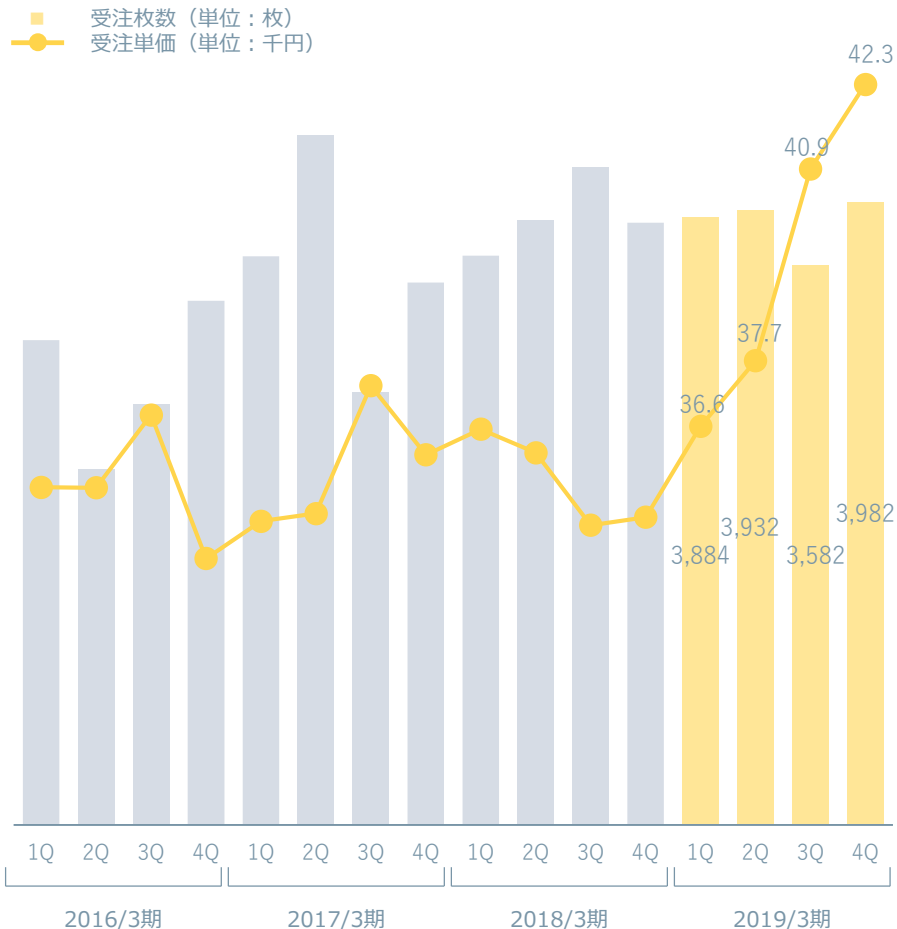
プレスリリース配信数&受注残数



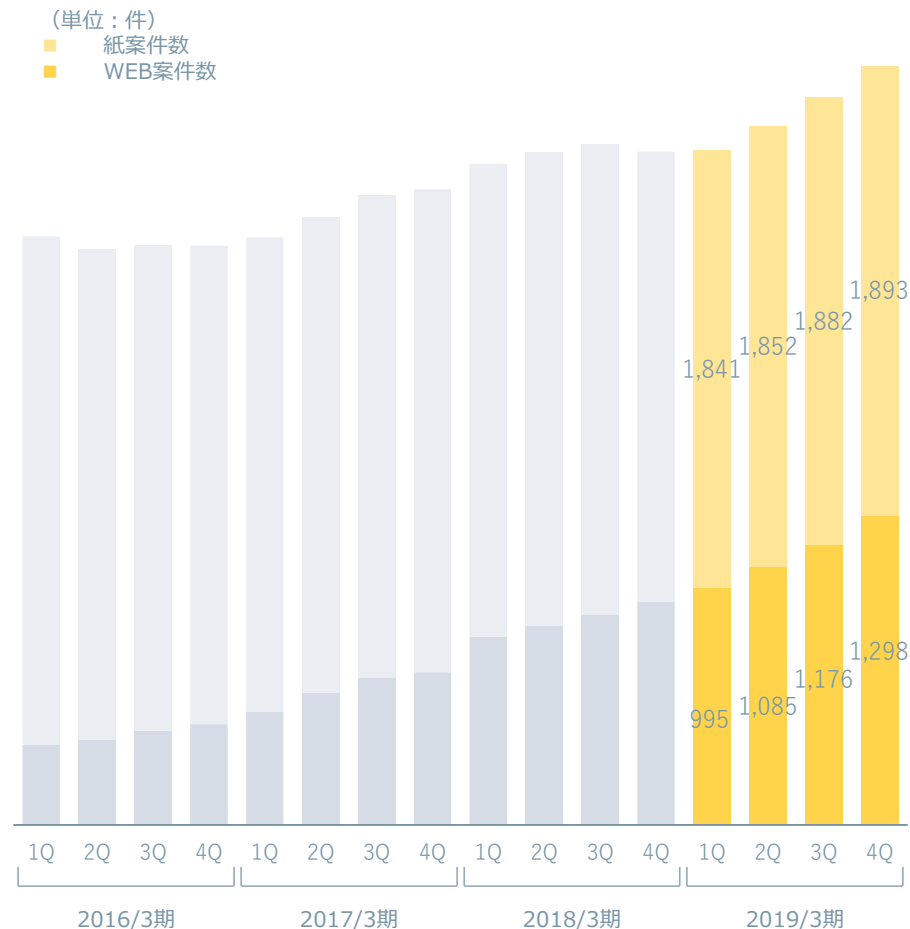
売上高 前期比 121.3%
セグメント利益 前期比 103.9%

プレスリリース配信数 前期比 102.4%
プレスリリース受注残数 前期末比 97.9%

プレスリリースチケット受注枚数&受注単価



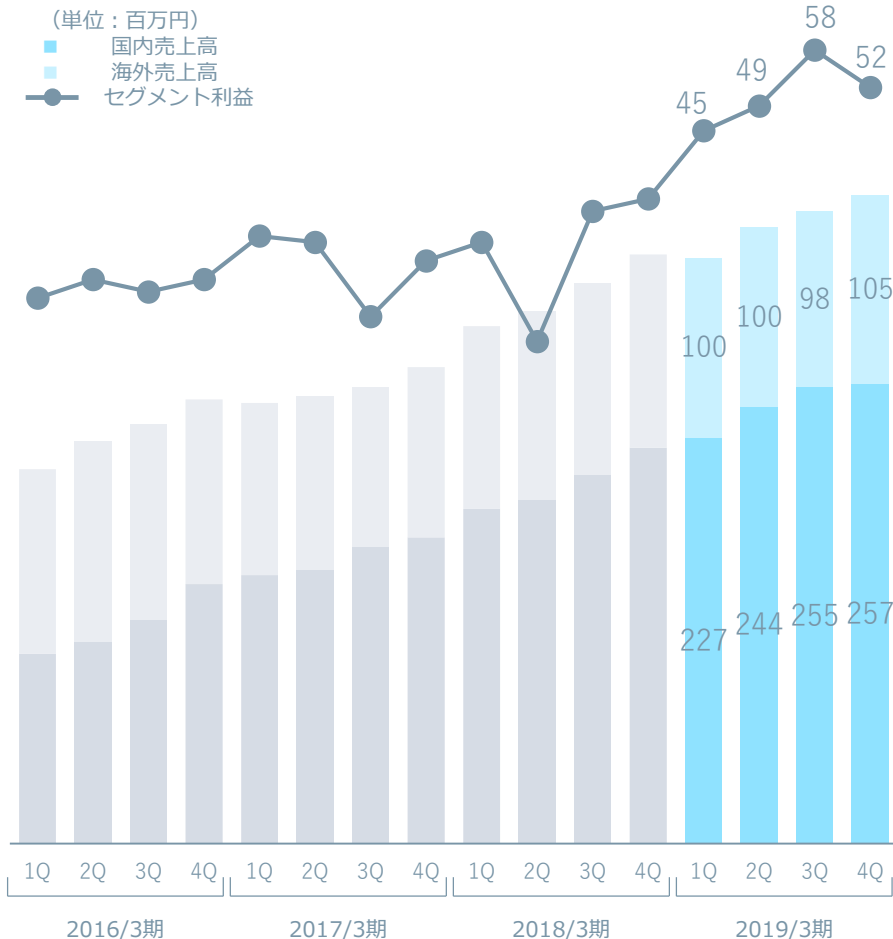
クリッピング案件数



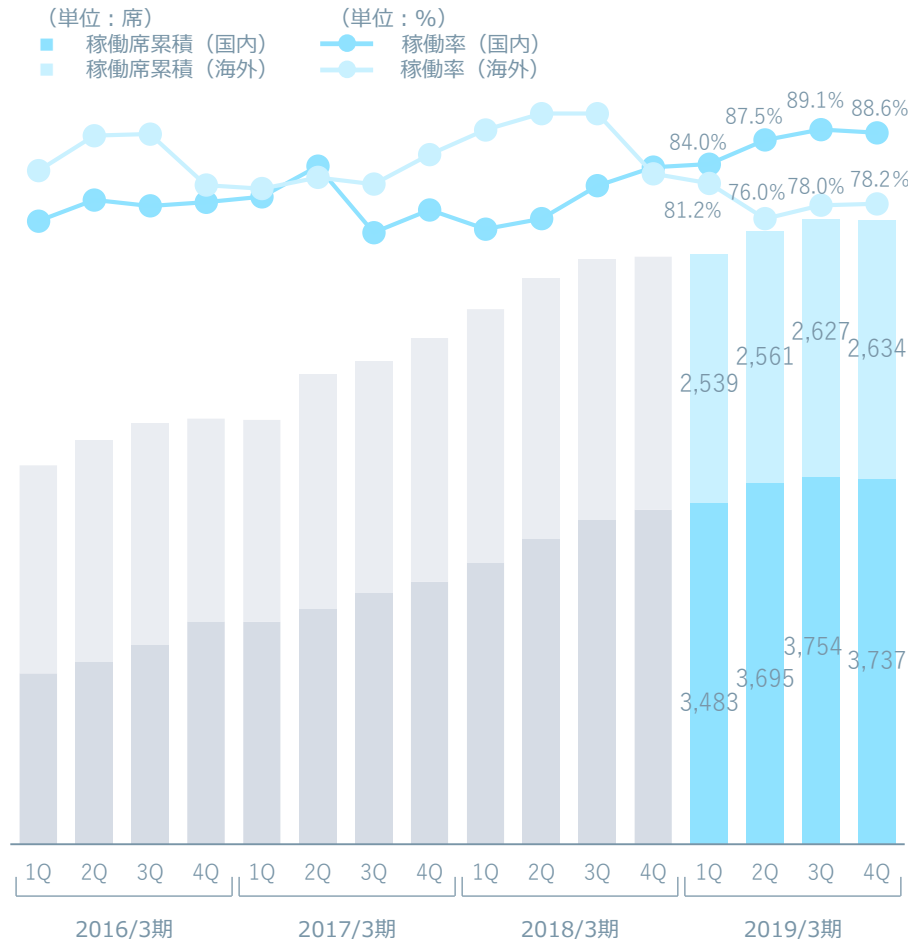
受注枚数 前期比 98.8%
 受注単価 前期比 110.3%

クリッピング案件数 前期比 106.3%

売上高/セグメント利益



レンタルオフィス稼働席数累積



売上高 前期比 112.9%
セグメント利益 前期比 193.4%

稼働席累積 (国内) 前期比 115.3%
稼働席累積 (海外) 前期比 98.7%

連結業績ハイライト

セグメント業績

連結財務諸表

主な投資活動と振り返り

FY19 方針/業績予想

	2018/3期	2019/3期	
	通期 (百万円)	通期 (百万円)	前年同期比
売上高	2,808	3,264	116.2%
売上総利益	1,399	1,650	117.9%
営業利益 (営業利益率)	353 (12.5%)	405 (12.4%)	114.8% (△0.1%)
経常利益	344	396	114.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	254	240	94.7%
EBITDA	543	651	119.8%

※株式会社Find Modelについては1Qより連結範囲に含めております。なお、同社買収に係る経費は営業外費用に計上しております。

※海外事業貸付金の一部を貸倒引当金として特別損失(△22百万円)にて計上しております。

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

※EBITDAについてはレビューを受けておりません。

連結貸借対照表

	2018/3期末		2019/3期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期末比 (%)	主たる変動要因
流動資産	1,169	42.1	1,253	37.9	107.2	・ 子会社株式/のれん資産/オフィス設備/増床新設オフィス敷金による固定資産増加
固定資産	1,610	57.9	2,056	62.1	127.6	
資産合計	2,779	100.0	3,310	100.0	119.0	
流動負債	1,081	38.9	1,162	35.1	107.5	・ オフィス設備/敷金のため固定負債増加
固定負債	559	20.1	835	25.2	149.3	
負債合計	1,640	59.0	1,998	60.4	121.7	
株主資本	1,078	38.8	1,269	38.4	117.7	: 前年度期末配当/中間配当の拠出 当期純利益増
（自己株式）	(△45)	(△1.6)	(△45)	(△1.3)	—	
非支配株主持分	34	1.2	29	0.9	85.7	
その他	26	1.0	7	0.3	48.0	
純資産合計	1,139	41.0	1,311	39.6	115.1	
負債・純資産合計	2,779	100.0	3,310	100.0	119.0	

※自己株式金額は株主資本金額に含まれております。

連結キャッシュ・フロー計算書

	2018/3期	2019/3期	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	主たる変動要因
営業活動によるC/F	572	487	<ul style="list-style-type: none"> ・当期純利益等の増加 (+) ・法人税等の増加 (-)
投資活動によるC/F	△206	△678	<ul style="list-style-type: none"> ・ Find Model社の株式取得 (-) ・ 新橋オフィスの敷金 (-)
財務活動によるC/F	△5	213	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期借入金の実施 (+)
現金及び現金同等物 期末残高	861	877	

		2018/3期	2019/3期
1株当たり 配当金	中間	5円00銭	5円50銭
	期末	5円00銭	5円50銭
	年間	10円00銭	11円00銭 (+1円00銭)
配当金総額（年間）		57百万円	64百万円

連結業績ハイライト

セグメント業績

連結財務諸表

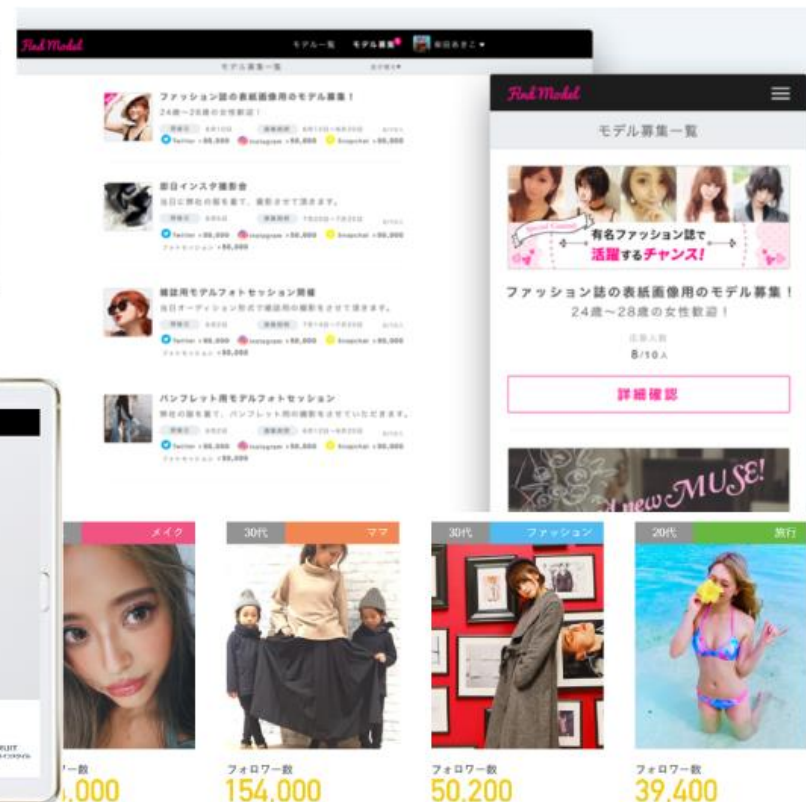
主な投資活動と振り返り

FY19 方針/業績予想



株式会社Find Model100%子会社化 (インフルエンサー広告プロダクト)

<https://find-model.jp/influencer/>





クロスセル商品化

上位プランを「プレスリリース×Twitter広告」

<https://www.atpress.ne.jp/service/>



ニュースメディア

ニュース投稿 + SNS広告出稿（ニュースLP化）

<https://newscast.jp/>





「CROSSCOOP新宿AVENUE」増床決定 「CROSSCOOP新橋」新設決定

<https://crosscoop.com/>



新宿AVENUE
2019年4月
新フロアOPEN



新橋
2019年8月
総席数690席
都内最大規模



ニュースワイヤー 事業

広報商材に、広告機能（Twitterプロモーション）を
クロスセル化 ⇒ **単価が向上**

Find Modelの子会社化（SNSインフルエンサーマー
ケティング） ⇒ **広告事業への参入**

- 広報顧客と広告商材の親和性の確認
- 広告プロダクトそのものを取得

インキュベーション 事業

レンタルオフィスのハイブランド化をハード面から
推進（リノベ／増床）
⇒ **単価が向上**

ハイグレードビルにおける新拠点調達
⇒ **新橋拠点1,000坪の調達**

- 同ビルにおける単価上昇ノウハウを取得
- 将来価値増大のための調達かできた

中長期の「核となる戦略的素材」を得ることができた

連結業績ハイライト

セグメント業績

連結財務諸表

主な投資活動と振り返り

FY19 方針/業績予想

	2019/3期	2020/3期	
	通期 (百万円)	通期予想 (百万円)	前年同期比
売上高	3,264	3,800	116.4%
営業利益	405	270	66.5%
経常利益	396	240	60.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	240	160	66.4%

スケールすることを優先し、将来利益の最大化を推進
 ※詳細は「中期経営計画FY21」をご覧ください

		2019/3期	2020/3期
1株当たり 配当金	中間	5円50銭	6円00銭
	期末	5円50銭	6円00銭
	年間	11円00銭	12円00銭 (+1円00銭)
配当金総額 (年間)		64百万円	—

FY19「増収×減益×増配」を方針とします
FY20以降の利益成長がほぼ見えているため



BUILDING A BETTER ADVANCE

ビジネスプラットフォームの創造へ

デジタルPRと新しいワークスタイルをご提案

